

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	スパークとよおか		
○保護者評価実施期間	令和 6 年 11 月 20 日		～ 令和 6 年 12 月 23 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37人	(回答者数) 10人
○従業者評価実施期間	令和 6 年 12 月 10 日		～ 令和 6 年 12 月 20 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数) 4人
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 1 月 27 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもの「こころ(感情)」に着目し、自由な遊びの中で心身の発達を促す独自の療育を提供している	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと目線で一緒に身体を動かし(共動)、たくさんの感覚・感情を分かち合うこと(共感)を意識し、積極的に行っている ・できたことを一緒に喜び合ったりと常に褒める言葉がけを意識している ・子どもの興味のある遊びから更に遊びの幅を広げていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの感覚・感情が発達するように、常に豊かな発想をもって新しい遊びを発信していく ・子どもの様子をしっかりと見ながら療育を行い、お子様の小さな発信を見逃さないようにする
2	・子供の発達段階に合わせた療育を行っている	<ul style="list-style-type: none"> ・特性に配慮して1対1で療育を行っている ・子供一人一人の発達段階に合わせた遊びを提供している(屋外の療育も行っている) ・子どものや感覚特性やその日の体調を考慮し療育を行うようにしている ・個々の発達段階に合わせて、シェアが必要か、また、シェアするお子様についても検討している 	<ul style="list-style-type: none"> ・都度子どものアセスメントを行い、発達段階に合わせた療育を行うことで子供の感覚・感情の発達を促す

3	・スパーク協会という母体があり、新人研修や、スキルアップ研修、OJT研修を行う機会がある	・スパークの運動療育は、クリエイティブなスキルが必要なため、独自の研修を行っている	
---	--	---	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・送迎を行っていない	・1時間の療育のため、送迎を行うことが難しい	・スパークの療育を理解していただくことで、送迎を行わない理由について納得していただく
2			
3			